

第44回研修会 共立国際交流奨学財団

# 「冬の函館・ホームステイ」

2008年12月10日～14日 4泊5日

開催地：北海道・函館

## 実施報告書

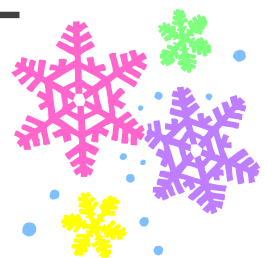
共 催 財団法人 共立国際交流奨学財団

財団法人 北海道国際交流センター

参加者 30 名

引率者 三橋 覚(共立国際交流奨学財団)

藤井 佳子(北海道国際交流センター)



## ●参加者一覧（30名）

### ◆男性

	名前	フリガナ	国籍	★ホストファミリー★
1	高 放	コウ ホウ	中国	木下 裕(きのした ひろし)
2	張 磊	チョウ ライ	中国	木下 裕(きのした ひろし)
3	姚 云鵬	ヨウ ウンホウ	中国	津田 千恵子(つだ ちえこ)
4	庄 振東	ショウ シントウ	中国	増田 キエ子(ますだ きえこ)
5	閻 東	エン トウ	中国	増田 キエ子(ますだ きえこ)
6	李 紅洋	リ コウヨウ	中国	岩本 正満(いわもと まさみつ)
7	鄒 輝	スウ キ	中国	飯田シズエ(イイダ シズエ)
8	杜 澎	ト ホウ	中国	飯田シズエ(イイダ シズエ)
9	Wijitpanyakhon Thongchai	ウイジッパンヤークン トンチャイ	タイ	武内 貴宏(たけうち たかひろ)
10	王 術傑	オウ ジュツゲツ	中国	奥平 恵子(おくだいら けいこ)
11	李 洙炅	イ スキョン	韓国	内藤 良直(ないとう よしなお)
12	鄭 哲権	テイ テツケン	中国	松本 博(まつもと ひろし)
13	秦 岩鵬	シン ガンホウ	中国	佐々木 要(ささき かなめ)
14	RIANGKEAW SAROTE	リアンケー サーロート	タイ	森田 栄作(もりた えいさく)

### ◆女性

15	林 燕禎	リン エンテイ	中国	佐々木 正幸(ささき まさゆき)
16	丁 希芝	ジョン ヒジ	韓国	田中 文明(たなか たけあき)
17	姜 宝美	カン ボミ	韓国	阪口 あき子(さかぐち あきこ)
18	Almabekova Aida	アリマベコワ アイダ	キルギス	野邊地 寿衣(のへじ ひさえ)
19	鄭 智宇	ジョン ジウ	韓国	濱田 政義(はまだ まさよし)
20	SU HLAING TUN	ス ライ トン	ミャンマー	秋田 広樹(あきた ひろき)
21	李 元初	リゲンショ	中国	ウィリアムズ マイケル
22	金 雲琳	キム ハリム	韓国	坂本 耕一(さかもと こういち)
23	PHAM THI HANH	ファン ティ ハイン	ベトナム	前田 貴子(まえだ たかこ)
24	張 麗萍	チョウ レイハイ	中国	前田 貴子(まえだ たかこ)
25	林 舒	リン ショ	中国	中川 秀雄(なかがわ ひでお)
26	林 未来	イム ミレ	韓国	中川 秀雄(なかがわ ひでお)
27	高 雅婷	コウ ガテイ	中国	工藤 節夫(くどう せつお)
28	金 ミン映	キム ミンヨン	韓国	工藤 節夫(くどう せつお)
29	徐 丹	ジョ タン	中国	中富 清明(なかとみ きよあき)
30	Nguyen Anh Thu	グエン アン トゥー	ベトナム	中富 清明(なかとみ きよあき)

\* 全員、国士舘大学21世紀アジア学部生です

# ●実施報告

月日	時間	日程
12月10日(水)	10:20	羽田空港発(ANA853)
	11:40	函館空港着
	12:30	昼食美食倶楽部散策
	14:10	元町公会堂
	15:30	函館山夜景見学
	16:45 ~18:10	金森倉庫ベイエリア自由散策 クリスマスファンタジー
	18:30	旅館へ(湯の川)



★金森倉庫ベイエリア自由散策★  
クリスマスファンタジー



函館山からの夜景  
\*世界三大夜景の一つです\*

月日	時間	日程
12月11日(木)	10:00	旅館出発
		学校交流・鱒川小学校
	14:00	トラピスチヌ修道院
	15:30	元町ガラス工房体験
	17:00	旅館へ(湯の川)



★トラピスチヌ修道院にて★  
大雪が降っています!!



★元町ガラス工房体験★  
自分だけのオリジナル作品です



\*ストラップ作成中\*  
デザインができれば、  
これから焼きます。

月日	時間	日程
12月12日(金)	11:00 ～12:30	ホストファミリーとの対面式・交流会
		ホームステイ★各家庭へ
12月13日(土)	終日	ホームステイ



★ホストファミリーとの対面式★  
皆さん、緊張もピークです…



2泊3日間、  
どうぞよろしく  
お願いします！



ホストファミリーの優しさに  
緊張もほぐれました♪

月日	時間	日程
12月14日(日)	12:40	函館空港発(ANA854)
	14:05	羽田空港着



～函館元町ガラス工房体験にて～  
自分の作品の出来はどうだったかな？



ホストファミリーと一緒に☆☆

# ● 課題作文

参加者の皆さんが、研修会でさまざまな体験を通して、どんなことを感じて、どんな風に考えたのかを知るために、課題作文を書いてもらいました。

**テーマ：研修会で印象に残ったことは何ですか？また、その理由は何ですか？  
2つあげてください**

\*こちらは、当財団の年間2回発行している「アジア文流 Vol.26」(2009年6月発行予定)に掲載させていただきます。ご希望の方は、[kif-info@dormy.co.jp](mailto:kif-info@dormy.co.jp) に ✉ メール下さい

\*学生の書いた文章そのままを掲載しております

## ★ジョン ジウ

①東京から函館市に来た日は気温はほぼ似ていて函館市に来た感じはしなかった。函館市はまるで小さなヨーロッパ風の町みたいだった。一日目は、飛行機も遅れて急いでいた感じがしていて、気持的にもゆっくり出来なかった。函館市に来て、若者たちが少ない感じがした。それで函館市は、観光客や若者たちを呼ぶために努力していると思った。二日目は、みんなの期待とおり雪がふってやっと函館に来た感じがした。午前のプログラムで鱒川小学校に行って学校交流が行われた。個人事情があつて困る人たちといったがみんな元気で心を開いて私たちをむかえに来てくれた。

短い時間だったが一緒にゲームをしたりあそんだりしていて違う国、違う年齢だけど、その時間だけはみんなが同じ気持ちをしたと思う。こんな機会でお互いに新しいなにかをみつかると思う。

②三日目は、緊張の一日だった。ホームステイははじめてするからだ。今までホームステイをした事もない。これからないと思っていたがわたしにもいよいよホームステイをする機会があたえてくれた。どんな話をしたら良いか、どんな生活をするかなどさまざまな悩みがあった。しかし、ホームステイをしてくれる人たちは、やさしくしてくれる。限られた時間にさまざまなところや、日本の日常生活をおしえてくれる。積極的な行動で緊張感は消えてしまった。ホームステイの2泊3日は短い時間だった。忙しい一日が連続だったが私にとっては内容が充実している一日、一日だった。いつも枠の中でくりかえして生活していたがここに来て人たちの“情”やいきいきしている人たち、人生を本当に楽しんでいる人たちを見ていて元気をもらって新しい気分になる機会だった。

## ★グエン アン トゥー

### ①2日目の鱒川小中学校との交流

理由：山の上にあるのは第一印象だ。小学生たちが熱心を入れる踊りはとても感動をさせた。学生たちと踊ったり、ゲームをしたりして、日本人の学生の活動をより実感できた。そして、学校給食も印象を今までずっと残った。もちろん給食だから、簡単な食事だ。しかし、食べ物について言うつもりではなく、雰囲気だ。この場で先生と学生は同じ物を食べ、交流できるのは大事だと思う。小さい学校、少数の学生だ

けど、十分な教育、活動を受けられると思う。ただ、1時間30分の交流だが、いろいろな良い印象が残っている。

#### ②3日、4日目のホームステイ

ホストファミリーとの対面をドキドキ待っていた私は対面式にきびしそうな顔をしているホームステイのお父さんに会って、よりきん張が高った。しかし、とてもやさしい人だ。もちろんお母さんもとてもやさしくて親切な人だ。酒を飲めない私はオレンジジュース、酒が大好きなお父さんはビール、乾杯しながら、カニを食べたり、カラオケを晩までしたりした。牛にエサをやったり、キムチの作り方をみたり、めずらしい物を食べさせたりして日本人の日常生活を実感できたのは今回の研修会で自分にとって、とても成功したと思う。その上、日本人の新設さ、やさしさはこれからも忘れられないほど印象にずっと残っている。

#### ★ジョー タン

①今度の北海道函館の研修会に参加して、とても楽しくて、満足している。研修会で印象に残ったことはたくさんあった。12月11日に学校交流で鱒川小学へ行った。その小学は山の中にあるとても小さいの学校だった。小学生と中学生達は私達のために日本の踊りと歌を準備してくれて、そしていろいろな面白いゲームを学生達と一緒に遊んでいた。とても楽しかった。学生達はみんなかわいくて、おとならしいと思って、とても感動した。最後に小学生達から自分の手作りのプレゼントももらえることになってとてもうれしかった。そんな感動の気持ちはあったことないと思って、一生に忘れないことになったと思う。

②12月13日からのホームステイは私にとってさらに人生のいい経験だと思う。ホームステイは私にとって初めてなので、行く前にとっても緊張していた。でもホストファミリーの対面式で中富お父さんとお母さんに会ってとてもやさしくて、親切な人だと思った。そして2日の生活して、今もう自分の家族にあった。お父さんとお母さんは私達においしく料理を作ってくれて、お父さんとお酒をのみながら、中国、日本の生活感の違いをいろいろ話して、ずっと遅くまで交流した。お父さんはとても親切だし、面白いし、お母さんはとてもやさしくて、短い時間で自分の親になることに感じた。留学生の私にとって親は近くにいないので、本当に言えない気持ちを持っていた。これから東京へ帰るけれど、ずっとお父さん、お母さんと連絡を取りたいと思って、また休みの時があれば、きっともう一回会いに来ると思っている。今回の研修会、本当に忘れないことになったと思う。

#### ★アリマベコワ フィーダ

①印象に残ったことはホームステイ先の方々と夕食を食べた事と、北海道立函館美術館に行った事です。みんなで会話を楽しみながら、「たらちり鍋」を食べました。函館独特の料理を食べながら、様々な話題を取り上げて、会話を楽しむ事が出来ました。それから3人で「花の湯」温泉に行き、そこで「北海道ヨーグルト」や「北海道牛乳」を飲み、北海道の乳製品は東京の乳製品よりおいしいと思いました。そして、北海道は思ったより非常にあたたかかったのですが、函館の雰囲気はキルギスの田舎の雰囲気に似ているので、まさに里帰りした気分でした。美術館で三箇三郎の絵の中で「永海市場」という絵は印象に残りました。

②ところが、印象に残ったのはいい事だけではありません。旅館にとまった時、同じ部屋の方と生活パターンが異なっていたため、困った事がありました。「私は朝シャワーを30分浴びます」とか「電気はつけっぱなしじゃないと、ねむれません」と言われ、朝起きた時、シャワーを浴びる時間が同じ部屋の方は長かったので、トイレに行かず、つらかったです。そして、同じ部屋の方の何人かと友達が私たちの部屋にひんばんに入っていたのですが、2人で同じ部屋にとまる時、同じ部屋に泊まる人の了承を得てから、自分の友人たちを入れる事は常識だと思います。今回は、こういう風に嫌な事を経験してしまったため、今後は思いやりや時前の話しは必要ではないかと思いました。



### ★ジョン ヒジ

①研修会で印象に残ったことは、たくさんあるが、その中で学校交流が一番印象に残る。最初は、うまくいけるかどうかということで心配だったが、学生たちに会ってよかったと思う。小5、6年生のクラスでみんなで遊んだり、一緒に給食食べたりして、どんどん近くなった気がしたのにもう別れる時間が来て別れたくないという気持ちになった。特に、記憶が残っている子どもたちが何人かいて今も頭の中で思い出したり、会いたいと思うぐらい短い時間だったけど、すごく印象に残る。

②また、印象に残ったことは、函館の食べものが印象に残る。たとえば、北海道産の牛乳で作ったソフトアイスクリームと、本場の塩ラーメンは思ったよりもっとおいしくて東京に帰ったら、あ、北海道のアイスクリーム食べたいなって毎日言ったりすると思う。あと、ホームステイ家族のこともやはり残っている。みんなおもしろくて優しくて初めにホームステイを体験する私には日本の文化やいろいろ日本についてのいつかまたホームステイをすることになったら、その時は、今回よりみんなと親しくなっていきたいと思った。

### ★カン ボミ

①今回の研修会で一番印象に残ったことは、函館の末広町にある北島三郎記念館に行ったことでした。ホームステイ先の家族の方とどこに行こうかなとずっと悩んだところ、北島三郎というえんかで日本の一番有名な人の記念館につれて行ってもらうことになりました。最初には北島三郎という人がどんな人だったのか知らなかったのですが、日本の紅白でいつも一番最後にうたう人だということをきいてやっと思い出ことができました。記念館に入る前には、高い入場料だったので、別に入らなくていいのにと考えていましたが、全ての鑑賞が終わった後には、何だかの感動で本当に入って良かったと思うぐらい良かったのです。特に、3階の北島三郎の人形コンサートは本当にすばらしかったと思います。またのきかいがあったらぜひもう一度行ってみたいと思いました。

②研修会で一番印象に残ったことは、ホームステイ先のご家族の方々のあたたかさでした。最初、ホームステイさきの家族の方とお会いする前までは本当にきんちょうしていました。どのような家族にお会いできるのかなと友達とたくさん心配もしていましたが、家族の方々に会ってからは、今までしてたきんちょうかんなど、本当にこうかいする位本当に楽しく、良い2泊3日をおくることができました。最初は長い期間だと思っていましたが、あという間で最後の夜になっていました。こんな私に本当に親切にしてくださった、本当の家族のようにしてくださった、ホームステイ先のご家族の方々に大変心から感謝の気持ちでいっぱいです。ホームステイ先の方々との思い出は一生忘れることができません。

### ★ウィジッパンヤークン トンチャイ

①研修会で印象に残ったのは函館の景色です。最初に来た時、雪がふってなくて藤井さんやガイドさんに聞いたらその日はめずらしくはれています。最初の日はいろんな所へ行って昼の時はすしを食べに行きました。藤井さんからすすめたいかを食べて本当に美味しかった。やっぱり本場の物は特別です。そして函館の観光物、元町公会堂へ見学しに行きました。北海道の町はヨーロッパ風に作られた町です。町中に歩きたら協会が見えます。そして建物の形はやっぱりヨーロッパ風に作られました。そして一番印象に残ったのは、函館の夜景です。世界三大の夜景と言われます。夜景はきれいです。けれども、クリスマスファンタジーにもとてもきれいです。二日目は学校交流へ行きました。学校交流は初めてではないけれども今回は特別です。子供達とあそびました。本当に楽しかった。

②2番目はホームステイです。私は今回のホームステイが初めてです。最初に何をすればいいかわからなくなっちゃいました。けれどもホームステイの親はとても親切です。初めて会ったなのに暖かく歓迎していただきました。本当にうれしいです。母さんと買い物しに行った時「何が食べたい」って聞きました。自分のために料理を作ってくださいましてうれしいです。自分の好きな料理を作ってあげたいと言われました。その言葉を聞いたらやっぱり家族っていいなあと思っていました。その日私は旅館にカメラを忘れました、お父さんは取りに行ってくれました。申し訳ないと思っていたら大丈夫と言ってくれました。本当の家族じゃないのに本当の家族のように扱ってくれました。こんな経験はもう二度とないと思います。今回の函館ホームステイに来て本当にいい経験が会いました。



### ★イム ミレ

①今回の研修会で私が一番印象に残ったことは北海道での2日目のますかわ小中学校に行ったことだ。山の中にいて、学生の数も30人くらいの小さな学校であったが、みんなとてもあかるくて元気がよかった。私はずっと都会にくらしていてこのような小さい学校は私にとって不思議なかんじだった。私が行ったクラスは小 1、2 年生の子供たちのクラスだった。子供が好きな私はその子供たちと一緒にあそんだりすることが楽しかった。また、その小学校の学生たちが見せてくれたおどりはとてもすばらしかった。中学生たちの歌とリコーダー演奏も上手でびっくりするくらいだった。また日本の学校の給食もたべれて新たな経験ができた。別れの時はすこし、さびしかったが、またいつか来たいと思いながらますかわ小中学校をあとにした。

②今回の研修会で私が印象に残ったこと二つ目はやっぱり日本の普通の家庭に行って日本人のくらしを経験するというプログラムのホームステイが印象に残った。

最初は知らない人の家に行ってそれもまた2日もその人の家で生活をするということがすごく不安で心配だったが、実際2日間いてやっぱり2日はみじかくかんじた。でも日本の家庭料理がたべれて話もたくさんできて、寝る前まで語りながら、いろいろな日本の話も聞けたことがとてもよかった。あと2日目の最後の夜におとうさんとおかあさん、また、おとうさんの知人と一緒にやきにくをたべながらたくさん話できてとてもよかった。みじかい2日間だったが、とてもやさしくしてもらったことがすごくうれしい。

またあとで北海道にくるきかいがあったら、もっとながい時間をおとうさんとおかあさんとすごしながら、たくさん話しができたらいいと思った。

### ★リン ショ

①山の奥にいる学校、小学、中学を合わせて 32 人の学校というどんな学校ですか？鱒川学校に行く前、すこし想像しました。中国の山の奥の希望小学あまり変わらないかなと思っていました。しかし、学校に着いたら、本当にびっくりしました。32 人という学生の人数で、そんないい設備、大きい学校、優しい先生がいることにびっくりしました。やはり日本ですね。経済的理由もあるし、教育に対する概念も違いますから、子どもたちも無邪気で優しい先生と学いながら、笑顔で遊んでいるのは本当に熱心しました。

②「ホームステイは家族は一体どんな家族かなあ」とすごく心配で緊張しました。旅館で対面式・交流会して、家庭に行きました。家にまっていたのはおばあさんとおかあさんでした。すこし片付けて、休みをして、公園と五陵敦タワーに行きました。一番楽しかったのは、最後の晩ご飯でした。住んでいるところから、10 歩ぐらいがあるお父さん専用のやきにくの小屋があります。お父さん、お母さん、そしてお父さんの友達が二人、私と韓国人の留学生、やきそば、やきにく、キムチ、中国の紹興酒を食べたり、飲んだり、中国、韓国、日本の習慣文化を話しあって、お父さんにマッサージもしてあげました。自分の家族みたいで本当に楽しかったです。

### ★リアンケー サーロート

①日本人との交流:日本人と話したり、いっしょに活動したりしていろいろ勉強になりました。鱒川小学校へ行って小学生と交流してとても楽しかったです。子供といろいろ話していっしょにゲームをしていい思い出になりました。そして、いろいろな観光地へ行行ってたくさん日本人と話して日本語の能力をアップするようになりました。大学でいろいろ勉強しましたが、実際に研修会に来ると、知らないことはいっぱいある気がします。北海道の研修会に来られてよかったと思っています。トラピスチヌ修道院へ来てキリスト教の歴史について勉強になりました。そして、ホストファミリー家に泊まっていただいととてもうれしかったです。ホストファミリーといっしょに暮らしていろいろ話してとても楽しかったです。

②日本文化の理解:大学でいろいろ勉強しているが、実際に日本文化を体験して新しいことを勉強するようになりました。ホストファミリーと暮らして日本人の日常生活に触れるようになりました。それで、日本人が理解できるようになりました。日本人の正しい礼儀を勉強して練習するのは将来に役に立つと思います。将来、日系会社につとめたら、仕事がスムーズになると思います。そして、この研修会で人間関係



の大切さを知るようになりました。心を開いてほかの人を受け入れたら、新しい世界に入るようになって、楽しい人生を送れると思います。自分は仏教なんですが、それでも、キリスト教のホストファミリーを受け入れています。宗教は人の友情の妨害だと思いません。ホストファミリーのおかげではじめてキリスト教の礼拝に参加しました。新しいことを体験してとても楽しかったです。そして、ホストファミリーの温かい家庭を見てとても感動してあこがれるようになりました。ホストファミリーと暮らすのは自分にとっていい思い出です。

### ★ファン ティ ハイン

#### ①研修会で印象に残ったことについて

研修会で印象が沢山残っていました。なぜかと言うと私は日本に来てから今までずっと東京に住んでいましたので、したがって留学生だからである。毎日学校に通うながらアルバイトをしているだけで、今回研修会に参加していましたから北海道については分かってきました。例えば、山の中にある鱒川小中学校や金森倉庫ベイエリアやクリスマスファンタジーなどに参加しましたが、一番印象に残ったこととしては山の中にある鱒川小中学校だと思っています。

②なぜ、私は鱒川小中学校のことが一番印象に残った理由は、まずその学校は山の中にあるから、それだけ珍しいと思っていましたので、そして、生徒が全て34人しかなかったし、その学校は経済的としてはいいと思わなかったが、でも、先生達と生徒達がとても親切だと思っていました。留学生のためにいろいろなことをやってくれて、本当に心から感動しました。以上のように私が鱒川小中学校の印象に残ったことです。

### ★リ ゲンショ

①私は北海道の印象は非常に寒い。しかし、12月10日に函館空港に着いた時、天気はとてもいい。しかも、暖かい。そして、バスに乗って昼食美食倶楽部に行っておいしいしおラーメンを食べた。お昼ご飯を食べ終わった後、函館市の重要文化財―旧函館区公会堂を見に行った。実は、明治40年8月の大火により順民の集会所であった町会所が焼失したため、住民有志により「公会堂建設協議会」が結成され、当時の豪商相馬哲平氏からの5万円の寄付をもとにして約5万8千円をもとにして約5万8千円をもって建築された。その時の5万円は今の12億のように価値だった。本当にすごいと思う。また、土方藤井さんは私達について、函館山夜景を見せてくれた。函館山夜景は世界の三大夜景の一つだった。そして、私達はガラス工場で自分が作ったのネックレスをやった。やはり自分のデザインは最高と思う。

②大黒屋旅館で2日間に泊まった。その後、ホームステイの家に行った。実は、私は国際の家族にホームステイをやって、ご主人さんはアメリカ人、お奥さんは日本人、また、かわいいハーフ子供だった。友達は私がうらやましい。お母さんは主婦ではない、高中生とか、小学生とか英語を教えているから、忙しいけど、私においしい料理作ってくれたし、いろいろなきれいな公園へ一緒に付いて行った。例えば、有名な五稜公園だった。子供たちはちょっとおとなしいだから、あまり話してなかった。しかし、本当に目が大きいかわいい子だった。最終日に、私達は「上磯吹奏楽団」のコンサートを見に行った。私は生活が忙しいからそんな機会がない。本当に楽しかった。一番好きな音楽は「となりのトトロ」だった。

### ★キム ハリム

①まず記憶に残ることは函館の色々なところを行ったことです。元町公会堂は過去にいる感じがしてとてもよかったです。そして函館山の夜景を見に行ったことです。高い山をリフトを乗って登って行ったら、さすが世界3だいの夜景でした。その後行ったクリスマスファンタジーもとてもきれいでした。行く前には、あまり期待してなかったですが、とてもきれいだったし、花火もとても印象に残っています。次の日行った鱒川学校もとてもいい経験になりました。小学生たちが見せてくれた踊りと中学生たちの合唱と演奏もとてもよかったし、一緒にやったゲームも楽しかったです。またトラピスチヌ修道院は日本にもこんなところあるんだと思ってびっくりしました。そしてストラップを作ったこともいい経験になりました。

②私はホームステイがはじめてなので行く前にとっても心配して、対面式の時にも何を話せばいいかなとなやんでいました。でもおとうさんとおかあさんはとてもやさしいし、子供たちはとてもかわいくてホームステイしてよかったと思いました。一番、印象に残ってるのはもちつきに行ったことです。韓国にももちつきはありますが、私が実際にやってみたことはありませんでした。でも今度体験することができてよかったと思います。そのあと温泉に行ったのですが、今までのストレスがとれる感じがして気持ちよかったです。また家でたこ焼きを作ったこともとても楽しかったし、日本の普通の家庭料理をあじわったことも印象に残っていい経験になりました。

### ★キム ミンヨン

①函館に来て2日目、鱒川小中学校で交流会が行われた。函館山の中にある鱒川小学校は32名しか通っていない小さい学校だった。私たちが学校に入るとこ、子どもたちの熱いあいさつでびっくりした。対面するとき、小学生のおどりと中学生のうたとリコーダ演奏はとてもすばらしかった。そして各クラスにわかれて、そのクラスの学生たちと自己紹介やゲームをしたり、色々話も聞いたりして、とてもたのしかった。学生たちからもらったプレゼントもちょううれしかった。学生たちが私たちのために、たくさん準備してくれたことを感じた。とてもうれしかった。あの学生たちがもし韓国に行くことができればいっしょけんめいにガイドをしたり、おいしいものもたくさん食べさせたいと思う。

②函館の観光を終えて、ホームステイがはじまった。各ホストファミリーとの対面と交流をしてから各家庭へ行った。対面式であいさつするとき、すごくきんちょうした。またいろいろな心配もあった。でもおかあさんと会って、色々話して、すぐリラックスできた。お母さんはまるで自家に行っているみたいに感じさせた。お父さんもすごくやさしい人で、とてもよかった。お母さんと一緒に料理を作ったり、温泉に入ったりして、とても楽しかった。私たちをできるだけリラックスできるようにさせてくださってありがたかった。アロマ入浴剤を自分で作ってみる経験もできて、本当にすばらしい経験ができたと思う。いつか時間があったら、もう一度この家でホームステイしたいと思う。

### ★リ コウヨウ

①4年前、私は日本に来てから、ずっと北海道に行ってみたいという思いがあって、今回日本研修の件で、やっとこの夢ではない夢を実現することができました。今回研修の中で鱒川小中学校への訪問はとても印象的で子供達のおかげで自分もまるで小学生に戻ったような気持ちでした。そして、子供達は、日本伝統の踊りや演奏も演じてくれて、とてもかわいくて、活発な子供達というのもすごく印象的でした。

②函館に着いて、1日目の函館山の観光はとても印象的でした。函館山の展望台からの夜景は本当に最高でした。函館山の頂上までは函館市の鳥「やまがら」をイメージしたゴンドラで秒速7m、約3分間の空中移動、やがて異国情緒あふれる街並が眼下に広がります。函館山の頂上から一空千里、そして左方から、函館港、緑の島、JR 函館駅、恵山、津軽海峡、目の中で広がり、そして段々灯りもはじまった。函館の夜景さすが。世界の三大夜景といわれている函館の夜景ですね。すばらしかったです。

### ★オウ ジュツゲツ

①鱒川小中学校にいろいろを見学し、その山の中の学校は、すごくイメージに残った。まず、学校は小さいだが、インフラの整備が十分に整えている。日本国内では、その小中学校の施設が足りない部分があるだといえども中国の学校より上回る。私から見れば、まるで天堂と地獄のようだった。きっと、鱒川小中学校の生徒たちはすこやかに成長しに行くでしょう。

②ホームステイをする先は定年退職した普通のサラリーマンの家庭だった。夫は、ピアノの調律師だった。58歳の時に定年退職して、夫婦二人で暮らしている。ピアノの調律師を長くつとめていたので、日常生活を送るかたわら、昔の常連さんのところに調律師の仕事も続けている。長女と次女は結婚して、子供もでき、皆近場に住んでいる。週末の時に、お父さんのところに来て、お親孝行をする。それは普通の日本人の家庭像だと思う。お金持ではないけれど、ゆたかな日常生活を日々送っている。何年のあとに、北海道の函館のホームステイは人生のいい思い出になるでしょう。



## ★ト ホウ

### ①冬の函館の美しい景色

一日目の研修で一番感動したのは「函館夜景」でした。ロープウェイを乗って函館山の山頂までの3分間の旅でもすごく感動したのに、山頂の展望台まで到着して、街並が眼下に広がる瞬間、心の内の感動さはもう言葉で表現できなくて、涙が出るぐらいまででした。それに、だんだん暗くなって、光があふれて来て、もっと美しくなって来ました。生まれてから、今まで、こんな美しい景色を見るのは初めてでした。しかし一日目で雪が見えなかったのは、何か残念の感じでした。でも、その気持ちは二日目の朝で、またもう一つの感動に変換になった、神様が靈験を現すように、雪が降って来ました。伝説の中の「白い世界」が見えて、非常にうれしかったです。

### ②ホームステイで感じたこと

自己のホームステイ先のホストファミリーは非常に親切のお婆ちゃん—飯田さんです。飯田さんは車がないけれども、電車とバスを乗って、お家まで行った。料金は全部飯田さんから出しまして、すごく感動しました。お家に着いて、いろんな面白いものを出して見せてくれたり、いろんな話を話したり、非常にいい感じでした。それに、一人暮らしなのに、いろんな食料を準備して、美味しい料理を作ってくれました。日本でのホームステイは初めてでした。非常にいい印象を残しまして、楽しかったです。



## ★テイ テツケン

①今回の研修会で一番印象に残ったことは何が何と言っても、やっぱり函館山にのぼったことでしょう。私だけではなくて、今回のこの30人とも 一緒だと思います。世界でナンバスリーに入る函館の夜景はやっぱり最高でした。また、大黒屋での2泊も非常によかったと思います。確かにこの30人はおなじ大学、同じ学部であるんですが今回みたいに 30 人単位でどこかに行って泊りながら研修会なんかやる機会はなかなかないので、今回の研修会を通じてみんな仲もよくなってるし新しい友達もいっぱいできたから超嬉しいです。

②その といっても上で言いましたので、ここでは自分の感想をちょっと書こうかなと思います。まず、私は国士館の学生でよかったなと思いました。国士館大学じゃなかったら、すべての留学生がこんな体験をすることはまずないと思いましたからです。また、こんかいの研修会を通じて函館で出会った人のすべてが新設であたたかったんです。それで、研修先を函館にしてよかったなともかなり何回も思いました。一番残念だったのは研修会の時間が短すぎたことだけでした。また、チャンスというか、機会があったら是非逢いましょう藤井さん。藤井さんこん回の研修会ありがとうございました。ByeBye！

## ★スライトン

### ①忘れられない冬の函館・ホームステイ

4泊5日という短い時の間は忘れられない、感動したこと、研修会で印象に残ったことがあった。①番目のことは函館に来て二日目の日のことである。その日私たちは函館にある小さな鱒川小学校へ交流のため行った。その学校には全校生徒が34人あり、東京にはなかなかもらえない小学生たちとあそぶチャンスももらった。その上買って食べることができない給食もいただいた。こどもが大好きな私だけでなく留学生みなさんはとても楽しかったと思った。小学校に入った時天気ははれたがわたしが帰る時には雪がとてもきれいに降っていた。みじかい時間でいっしょに食べたり、遊んだりして小 4 年生のれいらちゃんという女の子とプレーゼントこうかんした。帰るときは別れたくない気持ちになり、涙が出た。忘れられない研修会の思い出になった。

②②番目のことはホームステイのことです。私のホストファミリーは4人いる。お父さん、お母さんと5才の男の子と7ヶ月の女の子でいる。ホームステイははじめだからとても緊張した。日本に来て3年目になった私は家族といっしょに住みたい気持ちと日本人の生活はどんな生活を知りたい気持ちでホストファミリ

の家に行った。3年間東京でせまいアパートに住んでいた私のためホストファミリーの伊江は広くて、みんなやさしくあたたかい気持ちがあるからとても楽しかった。子ども大好きな私のためとてもよかった。なぜなら日本人の子どもといっしょにあそぶことは東京にはもらえないチャンスであり、日本人の子どもといっしょに生活して日本の生活文化を前より分かった。ミャンマーのいろいろなことと、日本のいろいろなことをはなしてミャンマーと日本の交流を広げたので冬の函館研修は留学生の私のためとてもよかったと思った。

### ★イ スキョン

①一番印象に残ったことは鱒川小学校で子供たちとの出会いでした。私が小学を卒業してから今まで一度も小学を訪問したことがなかったし、しかも母国ではなく日本で小学生たちと出会うとは思わなかったです。鱒川小学校の体育館で小学生の踊りや中学生の音楽発表を見た時には、本当に涙が出そうな感じでした。またクラスを分けて小 3、4 年生との学級交流の時に子供たちとゲームや給食などとても楽しい時間ができてよかったです。30人ぐらいの生徒とかいらない小さい学校だったが自然環境に恵まれた子供たちを見てうらやましいと思いました。そして嘘がない彼らの笑顔が今も忘れません。

②また印象に残ったのはホームステイでした。私が日本に来てもう5年が経つが今まで日本人の家庭で一度も一緒に生活をしたことがなかったです。しかも私がテレビで見て来た大好きな北海道でホームステイをして非常に嬉しかった。私がホームステイ先の家族は全部5人家族でみんな私にやさしくしてくれました。特に子供たちとたった二日の生活でしたが我を一人の家族として思ってくれて本当に嬉しかったです。ホームステイのお母さんに会って家に着いてからたくさんの食べ物や温泉旅行、音楽コンサートなど短い時間でいろんなことをしてくださってとても感謝しています。本当に短い時間にホームステイのお宅に泊まらせていただいたんですが、こんどからもホームステイ先のお母さんと連絡を取って行きたいです。

### ★シン ガンホウ

①函館山の山頂から見た夜景は非常に印象に残った

- (1) 美しい景色だった
- (2) しばれるね(北海道弁): 非常に寒いということ
- (3) 山頂に外国人が多かった
- (4) 山頂の売店で買った牛乳がうまかった
- (5) ロープウェイは安かった
- (6) 函館山は考えるより低かった
- (7) 空が黒くなるのは早かった



また来てね!

②ホームステイと交流したことが印象に残った

- (1) ホストファミリーやファミリーの友達に東京の人より親切だった
- (2) お母さんの料理がうまかった
- (3) ファミリーの家は広かった
- (4) 子供(3人)が可愛かった
- (5) みんな中国に対して、すごく趣味があった
- (6) 北海道は外が寒いけど、家の中は東京よりあたたかかった
- (7) 色々な北海弁を教えてくれた



### ★ヨウ ウンホウ

①鱒川小学校の交流は印象が残りました。この小学校に行く前に、私の想像では普通の小学校ではないかと思いました。しかし、行ったら、ビックリしました。小さくて、山の中にある小学校でした。そして、学校は小さいですが、みなさんの心が熱いです。私たちのために、いろいろを用意しました。ダンスや演

奏などほんとにすばらしかったと思います。この日の昼飯もう学校の先生、生徒たちと一緒に食べました。みなさんは食べながら、話したり、写真をとったりしました。時間が短いですが、楽しかったです。さらに、この日は雪をふりました。はじめて、こんな大きい雪を見ました。函館に来て、ほんとによかったと思いました。

②ホームステイの交流は印象が残りました。私は日本に来て6年目ですが、日本の一般家庭に入ったことがないです。ホストファミリーと対面の時、緊張しました。どんな家庭だろうと思いながら、対面しました。でも、ほんとにやさしい人たちでした。お父さんとお母さんは私を連れて、函館のいろいろなところに行きました。一緒に温泉に入ったり、お酒を飲んだり、とても楽しかったです。お父さんは少年刑務所に勤務していますが、私のために休みを取って、いろいろなところ連れてくれてほんとに感謝の気持ちはいっぱいです。お父さん、お母さん、ありがとうございました。定年になったら、ぜひ中国に旅行に行ってください。その時、私は案内します。

### ★コウ ガタイ

①12月11日に函館市の鱒川小学校で生徒たちとゲームをしたり、楽しんで食事をしました。この鱒川小学校が小さくて、生徒たちは約30人がいます。この学生たちの内に何人か親は事故で失った子供がいるけど、みんな楽天主で可愛いです。小学校の学生たちは日本の伝統的な踊りを踊って、楽器を演奏して非常に感動しました。ゲームをするときも食事をするときもみんながやさしくてとてもうれしかったです。初めて伝統的な踊りを見ておもしろかったです。

②こん度の行程のなかに、一番楽しみにしているのはホームステイです。ホームステイをしたことがないから、ずっと緊張していました。しかし、ホストファミリーのお母さんに話したあと、とてもやさしいお母さんと思っています。いろいろな日本の伝統的な食べものを作りました。そしてお母さんは私たちに精油入りの化粧水とボディークリームソープの作り方を教えてくれてとてもおもしろかったです。こん度のホームステイは日本人の生活を体験できるし、きれいな景色も見えて、いい経験だと思います。

### ★スウ キ

①研修会で印象に残った一つことは鱒川小、中学校と交流したことです。子供の演出を見たり、子供たちと遊んだり、昼ご飯を食べたことを楽しかったです。子供たちはいつも笑顔で優しく僕を聞いて、すごく仲良しできました。僕は生まれてから、一度こんなに交流会を参加しませんでした。子供たちと交流して、今の子供たちはどんなことを興味を持っているのか、大人になった僕の単純な気持ちをだんだんなくなってしまったのをわかってきました。経験をもらいました。今回の研修会の中で大切をいち部分だと思いました。やはり異なる地域に住んでいる人々を話し合ったと、いろんな驚きを感じました。

②もう一つ印象に残ったのはホームステイです。僕のホストファミリーは飯田さんで、すごく優しく、家族みたい親切な人です。僕はホームステイに対して、最初は不安な気持ちを持っていたのに、飯田さんと話して、一緒に買い物して、食事を作って、まったく不安な気持ちをなくなったのです。一年ぶりの家庭生活を過ごして、ほんとうに満足しました。飯田さんは世界中にいろいろなところを行きましたが、お宅の中で、様々な記念品とか写真を飾って、すごくすばらしい雰囲気を持っている家でした。飯田さんからいろんな見たこと、びっくりさせたこと教えてくれて、こんなにすごい人があるんだと思って、これからがんばらなければいけないとわかってなりました。

### ★チョウ レイヘイ

①研修会で印象に残ったところはクリスマスファンタジーの点灯儀式に参加したことだ。中国深センから来た私がクリスマスパーティーなんか参加したことがない。クリスマスは欧米の祭りだから、中国ではい気があまりないから、今回の点灯儀式に参加した。本当に感動された。百人がじつときれい飾っているクリスマスツリーを見て、10から1までを数えた。“wow”と言った。その時花火もあった。あの感じは胸にあふれた。言語で表現できない。さらに日本では花火を見た。



②もう一つ感動されたことは鱒川中小学校だ。子供たちは元気で成長している。先生によると、彼らの両親がいろいろな事情があって、一緒に生活できないと聞かされると可哀相と思った。あんなに若い両親と離れた、たいぶん他の子供と違うと思ったが、実際に見ると違うところがない、他の子供より元気そうだ。先生と学生たちはそんなに仲良ししている。家族の一員みたい。学校は生徒が全面に発展ために体育や音楽や絵画の授業がある。彼らはまじめに踊るを踊ったり唄を唄ってくれた。現実にはいろいろな順調じゃないけど、きちんと生活している。本当に感動された。

### ★リン エンティ

①「冬の函館・ホームステイ」に参加して印象に残ったことは 2 つあります。まず雪が見られました。生まれ育ては中国の南の方で、めったに雪が降らないが、一度北海道へ行って雪を見てみたいとずっと思っていた。今度の研修会でやっと体験できてとても嬉しかった。

初日の 10 月 10 日函館に着いて、天気が暖かくて、全然雪が降りそうな天気ではなかった。でも、二日目から、天気が一転で降って来た。真っ白の世界にほんとうに感動させられました。

②もう一つ印象に残ったことはホストファミリーでとても楽しい時間を過ごせました。私を受け入れてもらった家族は 4 人家族です。お父さんは学校の教諭で、お母さんは主婦なのですが、実際にいろいろなことをやっています。某女性会の副会長で、ミニバレーボールは週に 3 回の練習があって、会議などでとても忙しいです。二人の娘さんはまだ学生で、アルバイトもやっています。家族みんな忙しいですから。私のために、お母さんと長女の和音ちゃんは毎日車であっちこっち案内してくれました。本当に忙しい中、時間を作ってくださいました。

ホストファミリーにいた 2 泊 3 日はとても楽しかったです。

### ★チョウ ライ

①冬の函館ホームステイに参加した。印象に残ったのは、函館の夜景なんです。私は中国の上海出身です。上海は山とかぜんぜんない。高いところで夜景を見ることができません。広い範囲の夜景見ることができません。今回は函館山を登って函館山の頂上から函館の景色を見ました。夜暗くなったら、すごくきれいな夜景がました。函館の夜景はとてもきれいです。感動しました。

②冬の函館ホームステイ研修会で印象に残ったことは雪です。私たち最初の日、函館の天気は晴れ、雪はぜんぜん降ってなかった。ちょっとがっかりしました。次の日は雪が降ったんだ。すごくうれしかった。雪合戦もできました。しかし、函館の人はあまり雪が好きじゃなかった。どうして嫌いなんであんまり理解できない。次の日はホームステイの家に行って、雪掃除を手伝いました。すごくつかれました。それで函館の人が雪が嫌いの気持ち分かりました。

### ★コウ ホウ

①「冬の函館・ホームステイ」研修会で印象に残ったこと。一つ目はホストファミリーの家の壁に掛けている以前のホームステイの方々写真です。私のホストファミリーは何十年でホームステイのプログラムを受け、世界の各地の方と出会いました。家の壁にたくさんのホストファミリーとホームステイの方々の写真が掛けてあります。一枚一枚は大切な出会いや思い出、そして、エピソードがあるそうです。私はこれを見て感動しました。函館。ホームステイする事は写真でおさめて、そして自分の心の中に残しました。

②「冬の函館・ホームステイ」研修会で印象に残ったこと。2つ目は鱒川小学校の交流会の時に小学生たちはとても元気で可愛い子供でした。舞踊を踊ってくれて感動しました。皆は上手でした。考えて見たら、皆は私たちを喜ばせるためにきつと精一杯踊りを練習したでしょう。たくさんのあせをかいいたり、転んだり、また泣いたりすることもあったんでしょう。私は本当に感動しました。そして、彼たちに感謝します。今もあの踊りのシーンが浮かんできます。





### ★エン トウ

①最初に印象に残ったことは、鱒川小学校の交流活動です。山の奥に小学生と中学生で合わせて30人の学校があるということに驚きました。よくテレビや新聞で日本の学校はいじめ、不登校などのことがあり、大きな問題になると知っていますが、ここの学校では全くそういうふう感じていませんでした。小さな学校とはいえ、生徒たちみんな学年関係なく仲良く学校生活を送っています。校長先生をはじめ、先生方々も親切で真剣に生徒たちに教えています。なぜ、東京のような教育設備も教師素も高水準のところは教育問題をうまく解決できないのに、この山の奥には素敵な学校があるのでしょうか。私は疑問を持っています。やはり問題は外面的なものではなく、きっと人と人の心の中にあると思っています。

②でも印象に残ったのはホームステイです。私な日本に来てもうすぐ6年目になります。いろいろなことを体験したが、ホームステイは初めてです。不安な気持ちを持ちながら日本人の家庭に入ったのです。最初は何をしたらいいか全く分からなくて、戸惑いしましたが、お母さんは親切に招待してくれて安心しました。食事の時に家族といっぱい話をして、日本人の暮らしについてわからないところがまだたくさんあることを知りました。もちろん勉強にもなりました。2泊3日はほんとうに短くて物足りないと思っています。私はお母さんとお母さんの家族に感謝します。また機会を作って函館で日本のお母さんと会おうと思っています。あの時は、2泊3日ではなく、2ヶ月か半年になるかもしれません。

### ★ショウ シントウ

①今回に残ったことについて話させていただきます。まず12月11日に鱒川小中学校の見学のことで、この日に鱒川小中学校に学生たちと交流を行いました。学生たちに踊ったり、演奏してもらったり、先生たちにも歌を歌ってもらいました。最後に自分の国のことを学生たちにおしえ、いろんなゲームをやって、また学生たちに一緒に食事させて、こんな雰囲気をはじめて感じでした。小中学校の学生たちと先生のみな方はこんなに優しくしてくださって本当に感謝致します。

②ホームステイのことについて、僕はホームステイの家庭に行ったのは増田キエコさんという方のお宅ですが、本当に優しいお母さんだと思っていました。なぜかという、最初に増田さんと対面式が終わった時に、増田さんをよんでいましたが。「増田さんをよんでなくていいのよ、前に来た学生たちはお母さんをよんでいるから、お母さんをよんでいいのよ」と言われました。

当日、お宅に連れて行った時は、自分の娘さんに頼んで、いろんなものを買って、夜に豊富な料理をたくさん作ってもらいました。

翌日に函館記念館、函館市文学館、函館五稜郭タワーというところに見学を連れて行きました。帰ってくるときにまたお土産を買ってもらいました。「2日間短かったのよ。夏休みのときにおいてって」言われました。本当に感動させて、優しいお母さんだと思っています。最後に言いたいことは、お母さんいろいろお世話になりました。お元気にして必ず来ますから。

**以上、参加者 30 名の課題作文です**

# ●新聞に掲載されました！

(15) 2008年(平成20年)12月12日(金曜日)

(第3種郵便物認可)

函 館 新 聞

**外国人留学生30人  
ガラス細工に挑戦**  
北海道国際交流センター(日エド)などの外国人留学生を対象にした研修で、函館を訪れているアジア6カ国からの留学生30人が11日、函館市大町の「元町ガラス工房」で、ガラス製のピアスなどをを使ったアクセサリー作りに挑戦した。



留学生は手のひらに収まる程度の大きさのガラス板に、ピンセットでピアスやガラス片を乗せて模様をデザインし、同工房の山崎亨さん(51)の指導を受けて材料を固定した。この後の工程は山崎さんが担当し、携帯ストラップやピアスなどに加工して滞在先

に届ける。山崎さんは「素直な若者たちだった。完成品を届けた時の反応が楽しみ」と話していた。キルギスからの留学生アリマベコワ・アイダ・クバニチバコウナさん(24)は「優しく教えてもらいながらピアスを作った。出来上がりが楽しかった。笑顔だった。同研修は日本人との交流が目的で、毎年函館も受け入れ先となっている。一行は日本の大学で学ぶ20～30代の留学生が中心。函館には14日まで滞在し、観光を楽しんだり、ホームステイを体験する。」(山田孝一)

**八雲のひき逃げ  
板金工の男逮捕**  
【八雲】八雲町内で10日、女性が重傷を負ったひき逃げ事件で、八雲署は11日、八雲町落部465、板金工大田慎也容疑者(24)を自動車運転過失傷害の疑いで逮捕した。調べによると、同容疑者は



発行所／函館新聞社  
〒041-8503  
函館市港町1丁目17番8号  
電話 0133-221111 FAX 0133-221112  
販売部 0133-221111 FAX 0133-221112  
編集局 0133-221111 FAX 0133-221112  
札幌支社 011-230-2222  
©函館新聞社 2008



函館新聞(2008年12月12日 第15面)掲載

11

北海道新聞(夕刊)

2008年(平成20年)12月13日(土曜日)

第3577号

北海道新聞函館支社  
情報部 0138-32-5193  
フリーFAX 0138-32-4712  
掲載写真の提供は 0138-32-5118  
または北海道新聞関係者へ  
広告の問い合わせは 0138-32-5124

地域  
情報版  
第3577号

## 函館 みなみ風 道南

### 感動 自分色のブローチ アジアの留学生がガラス工芸体験

東京の大学で学んでいる中国、韓国、ミャンマー、キルギスなどアジアの六カ国の留学生が10日から研修旅行で函館を訪れている。11日は小生との交流やガラス工芸体験を楽しんだ。

研修は北海道国際交流センター(日エド)と共立国際交流奨学金財団(東京)の共催で毎年行っている。ホームステイを通じて日本の生活を体験することが目的で、今回は十二、十三日に市内の家庭に宿泊し、十四日に東京に帰る。



真剣な表情でガラス工芸体験に取り組む留学生

ガラス工芸体験は市内大町の元町ガラス工房で行われた。留学生は色とりどりの粒ガラスをピンセットで土台に張り付け、配色を工夫しながらブローチや指輪を作った。

ミャンマーのス・ライ・トンさんは感動した様子で「東京に帰ったらもっと勉強し、ミャンマーでも広めたい」と目を輝かせた。(松崎聖子)

## 北海道新聞

夕刊

2008年  
12月13日

発行所：北海道新聞社  
札幌市中央区大通西3丁目6  
〒060-8711 電話：011-2212111

読者センター  
011-210-5888  
ホームページ  
www.hokkaido-np.co.jp

ご購読申し込み  
0120-464-104

北海道新聞(2008年12月13日 第11面)掲載